

公民館だより かわかみ



令和4年10月 発行

河内長野市立川上公民館

〒586-0053 寺元 501 番地

電話:65-1612 (FAX 同)

開館時間:9:00~17:00 月曜休館



仲秋の候、川上公民館をご利用いただいているみなさまには、ますます御健勝のことと存じます。また、各クラブ・団体で、趣味や教養等の諸活動、会議等にご利用いただき、ありがとうございます。

さて、旧暦の9月9日は、新暦の10月半ばでちょうど菊の花の盛りです。菊の花は昔から高貴な花として尊ばれてきました。「9月9日」は奇数(昔は陽数とよばれていました)の『9』が重なることから『重陽』とよべます。中国では、この日に高いところ登って、菊の花からつくられた菊酒などを飲むと長生きをすると信じられていました。もともと菊の花には「不老長寿」の力があると考えられていたようです。重陽の節句のとき、盃に注がれたお酒に菊の花を浮かべて菊の香りを味わいながら飲むのもまた一興ですね。

今月も地域のみなさまのご利用、ならびに主催事業へのご参加をお待ちいたしております。

〇川上公民館・本庁連携講座の報告

9/1 (木)「在宅避難のススメ」

講座には7名の方にご参加いただき、明治安田生命の方にご講演いただきました。



避難所の課題と分散避難先について、それぞれの避難生活のポイントを掲げながらの説明や、自宅で避難生活ができるかどうかを3つの条件チェックすること、そして防災グッズ10品目(新聞紙・水・ポリ袋等)に優先順位をつけ、答え合わせをしながらわかりやすく説明していただきました。

9/8 (木)「風水害に備える防災脳ストレッチ」

講座には、10名の方にご参加いただき前週に引き続き明治安田生命の方にご講演いただきました。



3つのストレッチ(自然災害への防災アンテナをはりめぐらす・避難のための知識を習得する・災害発生時の避難行動について事前確認する)について、具体例を提示しながらわかりやすく解説していただき、その3つのストレッチをすることで、予測不可能な災害を自分事としてとらえ、防災の知識とノウハウを身に付けることができる(防災脳ストレッチ)ということを学びました。

〇10月の公民館主催講座

「川上地区の歴史について」

講習日時: 10月20日(木) 10:00~11:30

場 所: 川上公民館 多目的室

定 員: 15人(先着順)

申 込 み: 川上公民館まで電話で。

10月4日(火)から申込み受付

観心寺を中心とした川上地区の歴史・文化についてのお話です



「適度な会話と体操で元気アップ!! 健康体操」

講習日時: 10月27日(木) 10:00~11:30

場 所: 川上公民館 多目的室

定 員: 15人(先着順)

申 込 み: 川上公民館まで電話で。

10月4日(火)から申込み受付

毎日健康に過ごすためには、運動を行うことが大切です。椅子に座って行う体操は手軽にできます。運動しやすい服装、靴でお越しください。



〇図書室より ~おすすめの本です~

「時をかけるゆとり」 朝井リョウ/文藝春秋



戦後最年少の直木賞受賞となった朝井リョウ氏の初エッセイ集です。

大学生作家だった朝井氏の華やかな看板の裏で繰り広げられた、人生結構あるあるのお馬鹿で愚かな時期のお話です。エピソード自体も面白おかしいのですが、それをこんなにも面白く書くのはやはり「天賦の才」なのでしょう。何度も爆笑しながら読み終えた後、「ゆとり世代」への愛しさがこみ上げ、ほんのりと心が晴れていました。どこからどう読んでも楽しめて、爆笑必至の作品です。

ちなみに続編として「風と共にゆとりぬ」「そして誰もゆとらなくなった」があります。

